

総務



通常点検

1 消防職員

(1) 階級別消防職員

令和8年4月1日現在

階級 区分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
	定数	階級別内訳なし								
実数	1	8	41	153	147	61	0	107	1	519

※合計519名のうち10名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹、隊長）

(2) 消防職員配置状況

令和8年4月1日現在

階級 区分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
	消防局長	1								
消防次長		2								2
消防参事										
消防総務課			5	3	2	2		1	1	14
消防企画管理課			3	5	3					11
消防指令課			5	12	8	2				27
消防予防課			6	5	3	2		1		17
消防警防課			2	5	2	1		1		11
消防救急課			2	4	3	1				10
消防派遣					1					1
消防局小計	1	2	23	34	22	8		3	1	94
東消防署本署		2	4	15	27	8		15		71
東消防署中山出張所				10	8	1		5		24
東消防署高谷出張所				12	8	3		1		24
東消防署小計		2	4	37	43	12		21		119
西消防署本署		1	5	13	10	9		19		57
西消防署国府台出張所				7	10	3		4		24
西消防署大洲出張所				8	8	6		2		24
西消防署小計		1	5	28	28	18		25		105
南消防署本署		2	4	17	17	8		27		75
南消防署行徳出張所				9	8	4		3		24
南消防署広尾出張所				9	10	2		3		24
南消防署小計		2	4	35	35	14		33		123
北消防署本署		1	5	11	9	8		20		54
北消防署曾谷出張所				8	10	1		5		24
北消防署小計		1	5	19	19	9		25		78
署所計		6	18	119	125	53		104		425
合計	1	8	41	153	147	61		107	1	519

※合計519名のうち10名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹、隊長）

(3) 消防職員階級別年齢調

令和8年4月1日現在

階級 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
18歳～19歳								5		5
20歳～24歳								47		47
25歳～29歳						18		43		61
30歳～34歳					15	31		11		57
35歳～39歳					59	12		1		72
40歳～44歳				12	16					28
45歳～49歳			2	24	10					36
50歳～54歳			20	58	38				1	117
55歳～59歳	1	8	15	41	9					74
60歳以上			4	18						22
計	1	8	41	153	147	61		107	1	519
平均年齢	59歳 3ヶ月	57歳 4ヶ月	55歳 6ヶ月	52歳 8ヶ月	43歳 4ヶ月	32歳 3ヶ月		25歳 8ヶ月	52歳 6ヶ月	42歳 3ヶ月

※合計519名のうち10名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹、隊長）

(4) 消防職員階級別勤続年数

令和8年4月1日現在

階級 勤続年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
5年未満								78		78
5年以上～10年未満					1	31		29		61
10年以上～15年未満					27	28				55
15年以上～20年未満				7	55	2				64
20年以上～25年未満				17	10					27
25年以上～30年未満			5	16	7					28
30年以上～35年未満		2	20	53	38				1	114
35年以上	1	6	16	60	9					92
計	1	8	41	153	147	61		107	1	519
平均勤続年数	40年	37年 6ヶ月	34年 6ヶ月	31年 9ヶ月	21年 11ヶ月	9年 9ヶ月		3年 3ヶ月	32年 0ヶ月	20年 8ヶ月

※合計519名のうち10名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹、隊長）

2 予 算

令和8年度消防費予算における主な事業は、40mはしご付消防自動車、消防ポンプ自動車、高規格救急車、消防用特殊消防車両（ドローン搬送車）の更新を行うほか、消防施設を改修し消防活動体制の充実強化を図る。

また、救急救命士の養成等を行い、救命率向上を目指すなど総合的な消防力を充実強化する。

(1) 年度別市一般会計予算と消防費予算

年度 \ 区分	市一般会計予算 (千円)	消防費予算 (千円)	構成比 (%)
令和3年度	159,800,000	5,696,000	3.56
令和4年度	166,800,000	5,788,000	3.47
令和5年度	166,800,000	5,466,000	3.28
令和6年度	176,800,000	5,744,000	3.25
令和7年度	188,600,000	5,956,000	3.16
令和8年度	202,200,000	6,488,000	3.21

(2) 年度別消防費当初予算に対する負担比較

年度 \ 区分	消防費予算 (千円)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	負 担 額 (円)	
				市民1人当たり	1世帯当たり
令和3年度	5,696,000	492,283	251,028	11,571	22,691
令和4年度	5,788,000	491,545	252,049	11,775	22,964
令和5年度	5,466,000	492,489	254,842	11,099	21,449
令和6年度	5,744,000	492,895	256,211	11,654	22,419
令和7年度	5,956,000	496,089	262,047	12,059	22,728
令和8年度	6,488,000	500,204	266,888	12,970	24,310

(3) 年度別消防費（当初）節別内訳

（単位：千円）

目	節	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
1 常 備 消 防 費	1 報 酬	146	110	146	146
	2 給 料	2,079,174	2,104,227	2,154,535	2,223,295
	3 職員手当等	1,969,047	2,018,521	2,070,888	2,137,528
	4 共 済 費	827,315	835,371	817,894	872,200
	7 報 償 費	4,064	4,228	4,395	4,358
	8 旅 費	5,308	5,270	6,476	6,590
	9 交 際 費	40	40	40	40
	10 需 用 費	162,649	160,413	162,971	163,987
	11 役 務 費	25,091	22,627	24,329	28,641
	12 委 託 料	34,924	31,495	34,444	34,792
	13 使用料及び賃借料	20,750	17,601	17,356	17,662
	15 原材料費	768	768	790	750
	17 備品購入費	12,533	13,617	17,715	261,858
18 負担金補助及び交付金	93,758	103,753	125,787	145,740	
26 公 課 費	2,923	2,424	2,924	2,604	
	小 計	5,238,490	5,320,465	5,440,690	5,900,191
2 非 常 備 消 防 費	1 報 酬	40,976	39,691	39,807	39,511
	5 災害補償費	2,081	2,103	2,103	2,270
	7 報 償 費	8,506	8,493	8,495	8,495
	8 旅 費	437	87	55	56
	9 交 際 費	30	30	30	30
	10 需 用 費	9,431	8,024	8,582	8,441
	12 委 託 料	1,026	1,034	1,049	957
	13 使用料及び賃借料	3,823	3,472	3,472	3,472
	17 備品購入費	1,711	1,580	1,446	1,324
	18 負担金補助及び交付金	12,367	12,367	12,260	12,769
26 公 課 費	535	350	581	369	
	小 計	80,923	77,231	77,880	77,694
3 消 防 施 設 費	10 需 用 費	3,303	2,636	94	4,180
	11 役 務 費	35	46	47	48
	12 委 託 料	323	26,384	93,390	46,266
	13 使用料及び賃借料	0	0	3,687	0
	14 工事請負費	40,000	0	83,000	87,000
	17 備品購入費	90,860	307,000	244,000	359,530
	18 負担金補助及び交付金	12,000	10,000	12,000	12,787
	21 補償補填及び賠償金	0	0	1,015	0
	26 公 課 費	66	238	197	304
	小 計	146,587	346,304	437,430	510,115
	合 計	5,466,000	5,744,000	5,956,000	6,488,000
	対前年度増減率 (%)	△ 5.56	5.08	3.70	8.90

3 職員研修

(1) 委託研修

(単位：人)

区分		年度別						計
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
消防大学校	幹部科	1	1			1		3
	警防科	1			1			2
	救助科			1				1
	救急科							
	予防科	1						1
	危険物科							
	火災調査科							
	NBCコース							
	高度救助・特別高度救助コース							
	女性活躍推進コース		1	1	1	1		4
千葉県消防学校	初任科	6	15	23	12	14	16	86
	特殊災害科						1	1
	予防査察科	1		1		1		3
	危険物科							
	火災調査科		1		1		1	3
	救急科	5	4	4	6	4	4	27
	救助科	3	2	2	2	2	2	13
	訓練指導科		2	2	2	2	2	10
	はしご自動車等講習							
	救命士2行為追加講習							
救命士	高度救助科	1	2	1	1	1	1	7
	一般救命士再教育	1						1
	水難救助科	1	1	1	1	1	1	6
	救急救命士新規養成研修	2	2	2	2	2	2	12
資格技能取得等研修	薬剤投与追加講習							
	救命士2行為追加講習	2						2
	指導救命士養成研修							
	潜水技術研修							
	潜水士免許取得研修	2	1	1	1	1		6
	緊急自動車運転技能者研修			2				2
	小型移動式クレーン運転技能講習					6	1	7
	フォークリフト運転技能講習							
	玉掛け技能講習					5	1	6
	小型車両系建設機械運転特別教育(整地・運搬)				15			15
	小型車両系建設機械運転特別教育(解体)				17			17
	一級小型船舶操縦士免許取得講習							
二級小型船舶操縦士免許取得講習	2	1	1	1	1	1	7	
大型免許取得講習	1	1	1	1	4	2	10	
予防技術検定								
計		30	34	43	64	46	35	252

(2) 職場研修

(単位：人)

区分		年度別						計
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
一般研修	新規採用職員研修	18	20	10	18	18	14	98
	消防士研修	13	13	17	19	9	17	88
	初級幹部研修	12	7	11	14	9	12	65
	中級幹部研修	8	5	10	13	9	5	50
	その他の研修							
計		51	45	48	64	45	48	301

4 消防力の整備指針と現有消防力の比較

平成12年消防庁告示第1号消防力の整備指針で定める整備水準と市川市の現有消防力を比較したものである。

令和8年4月1日現在

区 分	整備水準	現 有	充 足 率
署 所 の 数	16	11	68.8%
消防ポンプ自動車	24	14	58.3%
化 学 消 防 車	3	3	100.0%
は し ご 自 動 車	4	3	75.0%
三 点 セ ッ ト	1	1	100.0%
消 防 艇	1	1	100.0%
救 急 自 動 車	14	13	92.9%
救 助 工 作 車	4	4	100.0%
指 揮 車	4	4	100.0%

※ 基準・現有台数は、ともに非常用消防自動車等を含まない。

※ 三点セットの内訳は、大型化学高所放水車・泡原液搬送車の2台。